

こんにちは。きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）です。
大雪でりんごの被害が甚大だと聞きます。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。
私たちは、おいしい給食&ほんとうの食育をめざして活動していきます。

このメルマガは、私たちの活動や奈良県内の給食をめぐる状況をお知らせしたく、
今までの活動の中で連絡先を交換させていただいた方を中心にお送りしています。
メルマガ解除をご希望の方は、お手数ですが、
oishiikyusyoku@gmail.com まで解除希望の旨をお書き添えの上ご連絡ください。

■ ■ もくじ ■ ■

- 1 第19回 GMO フリーゾーン運動全国交流集会 in えひめ参加報告
 - 2 オーガニック天平マルシェ～奈良の食と農を考える2日間～のお知らせ
-

■ | ■ 第19回 GMO フリーゾーン運動全国交流集会 in えひめ参加報告

今年の GMO フリーゾーン運動全国交流集会では、映画『WE ARE WHAT WE EAT 食
べることは生きること』が上映されました。この映画は、アメリカでスローフ
ードを実践したアリス・ウォータースが日本各地を訪れる様子を描いたドキュメン
タリーです。島根県海士町、京都府亀岡市、徳島県神山町などを訪れ、アリスは
地域の子どもたちや農家と「ファーマーズ・ファースト」の思いを共有してい
きます。大地の守り手である農家を最優先すること、大地の恵みを有難くいただく
料理や食べ方を、アリスはレストラン「シェ・パニース」で実践してきました。
それを学校給食で実現することで、子どもたちの食と教育と未来を守っていけ
ないか。それがアリスの提案です。

GMO フリーゾーンとは、その名のとおり「遺伝子組み換え食品やゲノム編集食品
を含む遺伝子操作食品を作らない地域を広げていこう」という運動です。スロー
フード発祥の地として有名なイタリア・トスカーナ地方のワイン農家によって
1999年に提唱され、日本では現在10万ヘクタールを超える農地や牧場、森林、
海などが登録されています。主催団体のひとつである「遺伝子組み換え食品いら
ない！キャンペーン」の原英二さんは「現在日本ではゲノム編集トマトやゲノム
編集魚などが栽培・飼養され、流通する状況の下で、フリーゾーン運動の意義は
大きくなっています」と運動のさらなる発展を呼びかけました。

実際、愛媛県ではゲノム編集技術による柑橘類の育種が検討されています。近年、温州みかんにおける浮皮が問題となっており、浮皮にならない新品種の開発を、ゲノム編集技術を用いて行おうとしているのです。ゲノム編集された農産物については、食品としての安全性や、花粉の飛散による交雑という栽培における環境汚染の心配があります。今回の全国交流集会では、「これまでの遺伝子組み換え作物は、海外産でした。しかし、ゲノム編集食品は日本で栽培・養殖されたものです。（中略）GMO フリーゾーンの輪を広げることで、地域の農と食文化を守り、食の安全と環境を守ります」という力強い大会宣言が承認されました。世界でゲノム編集食品を流通させているのはほぼ日本だけ。世界の汚染を止めらるかどうか、私たちの行動にかかっていると看做しても過言ではないかもしれません。

■ 2 ■ オーガニック天平マルシェ～奈良の食と農を考える2日間～のお知らせ

奈良県は農業生産高が全国ワースト3位。高齢化も深刻で10年後には農家が全滅してしまうかもしれないという危機的な状況です。国の「食料・農業・農村基本法」は相変わらずの輸入頼みで、食料自給率を上げ日常から自分たちの食料は自分たちの手で作り出す・守るという計画にはなっていません。このままでは地産地消や食料自給率の向上といったところで、足元から崩れかねないのでは?! そんな危機感をたくさんの方を共有したいと考え、オーガニック天平マルシェを開催します。ぜひ多くの方のご参加いただき、一緒に奈良の食と農の未来を考えていけたらと願っています。

◆3月22日(土)

マルシェ 10:00～15:00

トークセッション①11:00～12:00 農業の担い手を増やすには?

伊川健一さん/山口貴義さん/野村栄作さん

トークセッション②13:00～14:00 奈良の農産物の魅力を伝えるには?

阿南セイコさん/オオニシ恭子さん/三浦雅之さん

◆3月23日(日)

マルシェ 10:00～14:00

講演会 13:30～16:00 「みんなで考えよう! 日本の食料自給率問題」鈴木宜弘さん

※講演会のみ要申込 <https://x.gd/az4AD>

場所: 奈良県コンベンションセンター 天平広場

参加費: 無料

詳細はこちら: https://www.nara.shizenha.net/event/250322_23_naraken/